

ELSI 対応なくして、 データビジネスなし

産学共創でとりくむ倫理的・法的・社会的課題

パーソナルデータの利活用を含むデータビジネスの成功には、倫理的・法的・社会的課題(ELSI)への対応がカギを握っています。ELSIに適切に対応するためには、アカデミアと事業者の協働、さらには、アカデミアの中でも、倫理学者や法学者といった人文社会科学系研究者との協働も必要です。

本シンポジウムでは、人文社会科学系のアカデミアとデータビジネスをつなぐための実例やアイデアを多様な登壇者から提供いただきます。

これからの共創のモデルを参加者ととも考えます。

2019年 **12月17日(火)** **13:00-16:00** (12:30 開場)

@グランフロント大阪 北館B2F ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター **ルーム2+3**
(JR大阪駅中央北口 徒歩5分)

プログラム

趣旨説明 岸本充生 (大阪大学データビリティフロンティア機構 教授)

前半

話題提供 1 朱喜哲 (株式会社電通 主任研究員)

話題提供 2 工藤郁子 (PHP 総研 主任研究員)

話題提供 3 酒田理人 (LBMA Japan 理事)

話題提供 4 長門裕介 (慶應義塾大学 非常勤講師)

休憩

後半 進行: 岸本充生、朱喜哲

論点ごとのディスカッション

まとめとメッセージ

対象 どなたでも

- ・ パーソナルデータの利活用に関わる事業を考えている企業・自治体の方
 - ・ 大学・研究機関の研究者
- など、ぜひどうぞ。

申込 イノベーションストリーム KANSAI の申し込みフォーム

(<https://umekita-2nd.com/entry.html>) から必要事項を記入

